

子ども一人一人が興味のある課題を見つけ夢中になって探究する

安芸高田市の未来へ向けた
取り組みが始まっています

未来チャレンジ 探究学習(PBL)

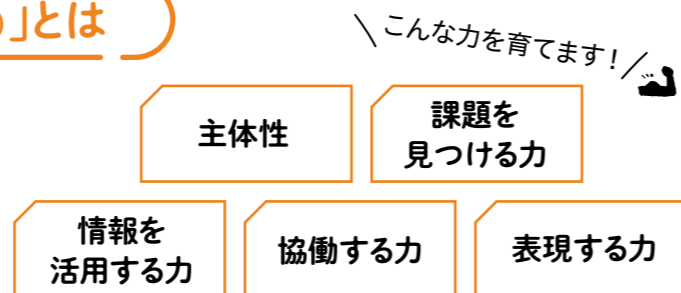
急速に変化するこれからの社会では、今までの常識では解決できないような場面に遭遇することが増えてくると予想されます。そんな時、問題を解決することを避けるのではなく、「何が問題なのか」「自分に何かできることはないか」「もっと他の考え方はないか」など、自分事として考え、周りの人たちと協働しながら課題を解決する力が重要になってきます。

こうした状況に対応できる子どもを育てるために、今年度から市内全ての小中学校で、「未来チャレンジ探究学習(PBL)」に取り組んでいます。

Project Based Learning

「未来チャレンジ探究学習(PBL)」とは

子どもたちが、自ら課題を見つけ、自分事として考え、主体的に判断・選択し、人とつながりながら課題を解決する力を育てる探究学習です。



探究学習の流れ

- 対象と出会う
- 課題を見つける



- 課題について調べる
- 情報を整理・分析する



子どもがつくり出す子ども中心の学びに!

- 解決策を提案・実行する
- 新たなものを創造する



- 考えをまとめる
- 解決策を見いだす



身近なことから探究学習が生まれています!

中学生
やってみて
その1

中学生が牛と仲良くなる方法

問いを立てる

昔から動物に囲まれて暮らしているので動物が好きなのですが、なぜか牛は懐かず、追いかけられるんです。そこで、中学生が牛と仲良くするにはどうしたらいいのだろうと思いました。

調べる/整理・分析する

実験

- 触り方による牛の反応を比較
- 服の色による牛の反応を比較

新たな問いと調査

- 牛の色覚について調べる

実験結果の整理

- 牛の取扱説明書を作成



再実験

- 取扱説明書に沿って牛と触れ合い、最初との違いを比較

考えをまとめる

[中間発表] 生徒同士でアドバイスをし合う

解決策を提案する

[発表会] 友達、保護者に提案、発表する

小学生
やってみて
その2

小学生が手荒れが楽になる方法

問いを立てる

冬になると手が荒れて困っていました。どうしたら手荒れが楽になるかなと思い、調べることにしました。

調べる/整理・分析する

調査方法の整理

- ① 手荒れが楽になる方法を調べる
- ② 必要なものを用意
- ③ 実際にやってみる
- ④ 1週間前と1週間後の手の様子を比較

実験

- 「薬をぬる」「保湿剤をぬる」「手袋をつけて保湿」
- 実験前後の状態を写真で撮る
- 1週間続ける

実験結果の整理

- 実験前と実験後の写真を比較

考えをまとめる

[中間発表] 児童同士でアドバイスをし合う

解決策を提案する

[発表会] 友達、保護者に提案、発表する

「探究」した子どもたちの声

みんなと同じテーマの時より「次はこうしよう」みたいにとどど課題が出てきて楽しかったです。

自分でテーマを決めて、自分で考えて調べたりまとめたりすることができたので良かったです。

甘いものが苦手な人にお菓子の魅力を伝えたくて調べました。難しかったけど最後までやりきれて良かったです。

一つのテーマを探究することで興味のあることを詳しく知れたのでとても良かったです。

発表を聞いた保護者の方の声

探究の発表が素晴らしい。子どもたちが「問い」を持ち続けることを期待しています。

これからは大人の知らないことを調べ、勉強したことを実践してもらいたいです。

スライドの資料を自分で作成していたことに驚きました。

私たちが気にも留めないことに疑問を持ち、調べて、結果が出せていてすごいです。

岡学校教育課 ☎42-5628